

日光に当たらないと開花しません。

< 植物名 >

ドロテアーツス
リビングストーンデージー

水やり

耐乾性があり、水はけをよくする。過湿に弱く根腐れを起こしやすいので水の与えすぎに注意。

置き場所

春～夏は戸外の日当たりの良い場所で、冬は室内に取り込む。

用土肥料

花後は花柄をつみとり、薄い液肥を与えるとよい。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

寒さに弱く、冬は室内に取り込み5 以上で冬越しする。

使い方 花壇、グラウンドカバー

学名 Dorotheanthus bellidiformis

英名 Livingstone daisy

属名 ドロテアーツス

科名 ハマミズナ

性状(分類) 多肉植物(1・2年草)

原産地 南アフリカ

花の色 ピンク、赤、オレンジ、白、紫など

開花期 春

購入時期

草丈 10～15 cm

ID 137

季節 春

JFコード 29778



冬越しと置き場所

日当たりと水はけの良い場所を好む。比較的丈夫な植物で、春～夏は戸外の日当たりの良い場所で管理。寒さには弱く、冬は室内に取り込み5 以上で冬越しする。

その他の解説

光が弱いと花は閉じてしまう。タネをまく場合は秋に行い、フレームや温室内で育てる。ただし冬でも日中は十分外気に当てるようにする。花後は花柄をつみとり、薄い液肥を与えるとよい。

特徴1

耐乾性があり、水はけをよくする。過湿に弱く根腐れを起こしやすいので水の与えすぎに注意する。

特徴2

南アフリカ原産の1・2年草で、3～5月頃ピンク、オレンジ、紫、白など色とりどりの花をいっせいに咲かせる。花の色が豊富で、草丈も15cmほどなので花壇やグラウンドカバーにも最適だが、日光に当たらないと花が開かない。葉は多肉でへら形をしている。